

税金の種類

税金には、国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」があります。
地方税はさらに、県（都道府）に納める「県（都道府）税」と市町村に納める「市町村税」に分かれます。

国 税

- 所得税 個人の一年間の所得に対してかかります。
- 復興特別所得税 平成25年から令和19年までは、基準所得税額に2.1%の税率を乗じて計算した金額が課されます。
- 森林環境税 個人住民税の納税義務のある者にかかります。
- 法人税 株式会社・協同組合等の法人の所得に対してかかります。
- 地方法人税 法人税の納税義務のある法人にかかります。
- 特別法人事業税 法人事業税（所得割額・収入割額）の納税義務のある法人にかかります。
※令和元年10月1日以後に開始する事業年度から、地方法人特別税は廃止され、特別法人事業税として課税されます。
- 相続税 亡くなった人の財産を相続や遺贈によってもらったとき、そのもらった者にかかります。
- 贈与税 贈与によって財産をもらったとき、そのもらった者にかかります。

直接税

- 消費税 物品・サービスの売上げや、輸入品にかかります。
- 酒税 清酒・焼酎・ビール・ウイスキー等の酒類にかかります。
- たばこ税 たばこにかかります。
- たばこ特別税
- 揮発油税 主として自動車の燃料に用いられるガソリン等にかかります。
- 地方揮発油税
- 航空機燃料税 航空機燃料にかかります。
- 石油ガス税 自動車（主にタクシー）用の石油ガス容器に充てんされる石油ガスにかかります。
- 石油石炭税 原油及び輸入石油製品、ガス状炭化水素並びに石炭にかかります。
- 自動車重量税 車検を受ける自動車と車両番号の指定を受ける軽自動車にかかります。
- 印紙税 契約書や領収書などのような経済取引に際して作成される文書にかかります。
- 登録免許税 不動産・船舶・会社等の登記や登録をするときにかかります。
- 国際観光旅客税 航空機または船舶により出国する一定の者にかかります。
- 電源開発促進税・とん税・特別とん税・関税

間接税など

税金の分類

- 直接税…税金を納める義務のある人と、その税金を実質的に負担する人が同一人である税金
- 間接税…税金を納める義務のある人と、その税金を実質的に負担する人が異なる税金
- 普通税…一般的な財源に充てられる税金
- 目的税…特定の行政活動のための財源に充てられる税金

